

ひとまちキラリの仲間たち

—これまでの採択団体—

275団体 採択のべ64団体

滋賀自立生活センター
子どもくらぶ「たんぽぽ」
子育て支援グループはな・はな
げんきキッズ
ホッとサロン・ひだまり
子どもの美術教育をサポートする会
がん患者と家族のサポートネットワークBELIEVE
こころ
宅老所あおばなの家
アルカリマガジン
草津点字グループ「あゆみ会」
WITH（※2回採択）
手づくり紙芝居「げんごろう」
自主防災防犯研究会
コミュニティー「ま〜ハウス」
マンボのとなり
North Wind Generate Club
草津でホタルを楽しむ会
草津美術会
土曜大工サロン
遊・時空間 灯心草舎
桜プロジェクト『われら活動隊』
南笠飛翔楽鼓隊
湖南農業高等学校食品化学科3年食品製造Ⅱ班
草津音訳グループさざなみ
里のえほんやほたるぶくろ
ピースマム・サークル
菜の花
みんなのゆうぎ会
手仕事と自然派おやつの会ルピナス

天然自然社Seisui
朝鮮文化を考える会チング
sympathy（シンパシー）
草津にじのこ会
西一まちづくりボランティアグループ『オアシス』
ふるさと「矢倉」風景の記憶絵プロジェクト
草の根劇場劇団「かいつぶり」
玉川学区子育て応援ネットワーク
おやじの会
エコノボイス滋賀
志那町誌編集委員会
老上西農業合校
湖南農業あおばなで染める会
ふるさと玉川「民具を照らす会」
コスモスの会
びわこてらこや
志津南緑化ボランティアの会
小野山麺くいの会
立命館大学JAZZ CLUB Σ Spirits Jazz Society
草津の元気と自慢土産づくり隊
素人演芸よもやま劇場
マンション防災委員会
NPO法人アイ・コラボレーション
CH北山ヘアカット研修会 滋賀支部
spring
まちの保健室「ちむちむ」
NPO法人しがいち防災研究所
Code for Kusatsu
JAGUARの部屋
キラリ・ウィンド・ポップス
NPO法人草津手をつなぐ育成会「よかサボ」
将太郎クラブ
鳩が森麺の会



ありがとう

この助成は事業団独自の財源と草津市からの補助、そして皆さまのご寄付を財源の一部に充当させていただきます。今後とも皆さまの温かいご協力をお待ちしています。

ひとまちキラリ助成 説明会

●初めて提案を検討される方は、できるだけどちらかにご参加ください。

7/28(火) 19:00~20:00

草津市立まちづくりセンター
(西大路町)

9/12(土) 10:00~11:00

アーバンデザインセンターびわこ・くさつ
(西友南草津店1階)

8/1(土) 9:30~12:00

草津市立まちづくりセンター
(西大路町)

おすすめ講座

活動の企画と助成金

ひとまちキラリ

まちづくり活動助成

あなたの一步、 応援宣言。

人を、まちを、生き活きさせる“あなたの思い”に助成します。

1年間

“そのさき”
いっぽ

事業の充実や新たな事業を応援します

20万円以内

スタートアップ・チャレンジ

2年間

“はじめての”
いっぽ

団体の立ち上げを応援します

1年目 5万円以内
2年目 10万円以内

初めのチャレンジ

- 採択は両部門とも、それぞれ3団体（上限）です。
- どちらの部門も令和3年4月以降の活動が対象となります。

×切

2020年

10/20

必着

火

詳しくは「まちサボ」
<http://kusatsu-spp.net>



ひとまちキラリ助成応募要項（2021年度活動分）

提出・お問い合わせ（事務局）

（公財）草津市コミュニティ事業団 まちづくり振興グループ

〒525-0037 草津市西大路町9番6号
電話 (077)565-0477 FAX (077)562-9340
メール com-com@mx.biwa.ne.jp



“はじめての” いっぱい 部門

2年に
満たない

これから始める活動、または2年に満たない活動に助成しながら、団体としての立ち上げを応援します。“はじめての” いっぱい部門は資金面だけでなく、活動や団体運営の課題を一緒に考え乗り越えていく伴走型の助成です。

活動は市内での自主的で公益的なものであれば、分野は問いません。
(政治・宗教・営利活動等を目的とするものは除く)

対象となる団体

これから始める、または活動を始めて2年に満たない個人または団体 (令和3年4月1日時点)

- まちづくり協議会、町内会・自治会などの住民自治組織等は対象となりません。
- 団体として助成期間中に他の助成金・補助金を受ける場合は対象となりません。

助成内容

期 間 基本的に2年間 (令和3年4月～令和5年3月)
* 1年目の活動内容によっては2年目に継続できないことがあります。

助成額 1年目5万円以内 2年目10万円以内
採択数 上限3団体

審査の視点

- 公益性** 市民の役に立つ内容であり、そのサービスの受け手が特定の個人および団体に限定されない。
- 実現性** 予算・事業内容に無理がなく、実現する可能性が高い。
- 共感性** 誰もが同意しやすい問題意識に基づき、周囲の共感も得やすい提案内容である。
- 公開性** 活動の様子が市民に分かりやすく公開されるなど、開かれた団体運営が見込まれる。また、誰もが団体の活動に関わりやすくなっている。
- 成長性** 助成に加え、事業団による伴走支援により成長していくことが期待できる。また、助成後も活動の継続発展が期待できる。

“そのさき” いっぱい 部門

2年を
超えたら

すでに2年以上の活動実績がある団体がステップアップを図るために行う事業に助成します。新規事業やこれまでの事業に新たな展開を図る活動をご提案ください。

活動は市内での自主的で公益的なものであれば、分野は問いません。
(政治・宗教・営利活動等を目的とするものは除く)

対象となる団体

2年間を超える活動実績があり、メンバーが5人以上の団体 (令和3年4月1日時点)

- まちづくり協議会、町内会・自治会などの住民自治組織等は対象となりません。
- 提案事業が、助成期間中に他の助成金・補助金を受ける場合は対象となりません。
- 一度助成を受けた団体は、その助成期間終了後2年を経過しなければ応募できません。

助成内容

期 間 1年間のみ (令和3年4月～令和4年3月)
助成額 20万円以内
採択数 上限3団体

審査の視点

- 公益性** 地域や社会のニーズがある提案で、その課題の解決に向けた視点が設定されている。また、そのサービスの受け手が特定の個人および団体に限定されない。
- 実現性** 収支計画や事業内容、スケジュールに無理がなく、実現する可能性が高い。
- 独創性** これまでに取り組まれた事例がないなど、斬新な発想や独創的な魅力のある活動である。
- 公開性** 市民への情報公開など、開かれた団体運営を行っている。また、誰もが団体の活動に関わりやすくなっている。
- 発展性** 団体としての使命や活動目標を明確に持ち、助成を受けることにより、団体のさらなる発展が見込まれる。

対象経費

- 助成の対象は、提案された事業を実施するために直接必要となる経費となります。
ただし、飲食代 (材料費含む) や団体メンバーへの人件費、団体を維持するための経常的な運営費、個人に帰属するような物の物品費は対象になりません。
- 領収書かレシート等が必要です。
- この他、右記以外に事業実施のために必要な経費がある場合はご相談ください。

* 備品費は “そのさき” いっぱい 部門のみ 対象になります。

応募方法

〆切 10/20 火

- 所定の提案書を期限までに提出してください。持ち込み・郵送・FAX・メールいずれもOK。提案内容がわかる資料を添えていただいてもかまいません。(A4判5枚以内、両面可)
- “そのさき” いっぱい部門に応募の場合は、会員名簿 (氏名と住所) と会則 (または活動年数が確認できる他の資料) を添えてください。
- 提出いただいた書類等は返却できません。
- 提案書および添付書類に記載された個人情報等は、厳重に取り扱うとともに、この事業以外には使用いたしません。
- 所定の提案書は市内の公共施設に備え付けているほか、HPからもダウンロードいただけます。

ダウンロード

まちサポ <http://kusatsu-spp.net/jyoseikin>



審査員

(敬称略・順不同)

- 深川光耀 花園大学 社会福祉学部 専任講師
- 村田美穂子 NPO 法人 宅老所 心 理事長
- 遠藤恵子 NPO 法人 CASN
- 岡田芳治 草津市まちづくり協働部 副部長

審査員会からの応援メッセージ

村田美穂子

私は草津に生まれ60年以上住んでいますが、こんなに多くの素晴らしい活動があることを審査員になって初めて知りました。
皆さんの思いや活動を知れば知るほど、「ひとまちキラリ助成」に多くの方に応募して頂きたいと思っています。今している活動を通じていろんな人とつながったり、もう一歩広める事ができます。
草津ってこんなに素晴らしい所なんだと市民の皆さんに知ってもらえる機会になれば良いなあとと思っています。
「こんなあったらいいな」と楽しく活動している方！ぜひこの助成金を自分たちの活動に役立てて下さい。素敵なまちづくりをしませんか？応援します。



選考

審査員が審査会 (非公開) において「審査の視点」に基づき厳正かつ総合的に審査します。

1次審査 書類審査

結果通知 11月中旬

2次審査 11月28日(土) 9:30～12:30 (予定)
草津市立まちづくりセンター

“はじめての” いっぱい

審査員による
10分程度のヒアリング
(非公開)

“そのさき” いっぱい

提案書に基づく5分程度の
プレゼンテーションと
審査員との質疑応答(公開)

- 2次審査の結果は 12月下旬 にすべての提案団体に文書でお知らせするほか、採択団体についてはHPなどでも発表します。